

〔科目名〕 経済演習 I				〔単位数〕 2 単位		〔科目区分〕 演習科目	
〔担当者〕 青山直人						〔授業の方法〕 演習	
〔演習テーマ〕 ミクロ経済学の理論を学ぶ							
〔演習内容〕 ミクロ経済学の理論(経済演習 I と経済演習 II での継続的な学習を予定)を学びます。ミクロ経済学の中核にある理論を深く理解することは応用ミクロ経済学分野の経済理論を学ぶうえで役立ちます。経済演習 I では、消費者行動の理論、企業行動の理論を取り上げ、経済演習 II では、市場均衡、市場の失敗、独占、ゲーム理論、情報の経済学を取り上げる予定です。							
〔科目の到達目標〕 ・消費者行動の理論を理解すること ・企業行動の理論を理解すること							
〔ディプロマ・ポリシー (DP) との関係〕							
学部				学科			
DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3	
○					○	○	
〔前提条件〕 経済数学、経済学基礎論を履修済であること ミクロ経済学や公共経済学、環境経済学に関心をもっていること							
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) ゼミでの報告と毎時間の提出課題をもとに総合的に評価します							
〔教科書等〕 神取道宏著『ミクロ経済学の力』日本評論社、2014 年。 その他、配布資料							
〔実務経歴〕 該当なし							
授業スケジュール							
時期	テーマと内容						
第 1 回 ～ 第 3 回	経済数学の復習						
第 4 回 ～ 第 6 回	第1部 価格理論 第 1 章 消費者行動の理論 合理的行動、消費者の選好と無差別曲線、最適消費、限界分析入門、最適消費の性質、補償需要関数、支出関数、所得効果と代替効果、価格弾力性など						
第 7 回 ～ 第 15 回	第2部 価格理論 第 2 章 企業行動の理論 生産要素が一つの場合の企業行動、生産要素が二つの場合の企業行動、利潤と所得分配など						